

1 単元構想

本単元で身に付けたい力

自分の思いや考えが伝わるように、必要な情報を整理したり、構成や表現を工夫したりして、活動を報告する文章を書く力

言語活動とその特徴

4年生の委員会見学に向けて、所属した委員会の魅力をリーフレットで伝える。そのために、目的意識・相手意識を持って、自らの経験をもとに所属する委員会の意義や魅力は何か考えていく。その際、「何を伝えるべきか」「どのような資料が必要で効果的か」等、リーフレットに書く内容の取捨選択が必要になる。このような活動を行うことで、必要な情報を整理し、伝えたいことがより伝わる構成を考えて活動報告の文章を書く力が身に付くと考える。

教材の特質

本教材は、委員会活動を報告するリーフレット作りを通して、文章全体の構成を考え、事実と感想、意見などの記述の仕方を工夫して書くことができる教材である。委員会活動は、学校生活を向上・発展させ、より豊かにしていくために、児童自らが創意工夫しながら分担して取り組んできた活動である。そのために、自らの経験がもとになり、活動の目的や内容、その結果などを含めた経緯を事実として具体的にかつ正確に書くことができる。

児童の実態

「新聞記事を読み比べよう」では、記事と写真とを関連付けて書き手の意図を考え、新聞記事の見出しを考える学習をしている。「資料を生かして考えたことを書こう」では、学校の安全に関わる資料から情報を読み取り、その情報を生かして安心・安全な学校を呼びかけるポスターを作る学習をしてきた。昨年度の高知県学力定着状況調査や今年度の標準学力調査の結果から、「目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書いたり、自分の考えを明確にして書いたりすること」に弱さが見られる。これは、国語科における本校の課題でもある。

指導観

第一次では、3学期に行う4年生の委員会見学に向けて、所属した委員会の活動を報告するという相手意識、目的意識を持てるようにする。そして、見学だけでなく、4年生に委員会の活動内容をどのような方法で伝えようかと分かりやすいか、伝える方法を考えられるよう支援する。第二次では、教科書にある石川さんのリーフレット、教師のモデルなどをもとに、読み手に伝えたいことが伝わるリーフレットの構成や割り付けなどについて考えられるよう支援し、リーフレットの下書きを書くことができるようにする。第三次では、第二次で仕上げた下書きをもとに、4年生に所属した委員会の活動を分かりやすく伝えるための工夫をして、委員会の魅力を伝えるリーフレットを完成できるようにする。

2 単元の目標及び単元の評価規準

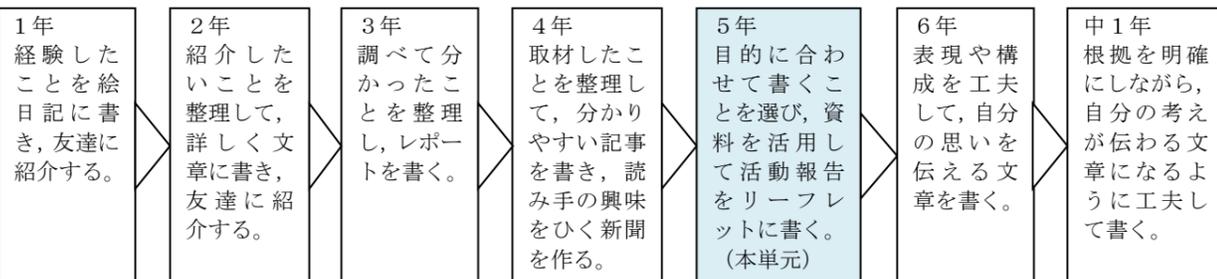
(1) 単元の目標

| 知識及び技能                                       | 思考力、判断力、表現力等   | 学びに向かう力、人間性等  |
|--|--|---|
| 委員会活動の経験を振り返り、活動内容の具体的な事柄を集め、整理することができる。(2)イ | 自分の考えを表現できるリーフレットの構成や配置などの効果について考え、事実と自分が思ったこと、考えたことを整理して書くことができる。 B ウ | これまでの経験を振り返りながら、必要な情報を整理して、4年生に分かりやすいリーフレットを作ることができる。 |

(2) 単元の評価規準

| 知識・技能                                    | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|---|--|
| 委員会活動の経験を振り返り、活動内容の具体的な事柄を集め、整理している。(2)イ | 自分の考えを表現できるリーフレットの構成や配置などの効果について考え、事実と自分が思ったこと、考えたことを整理して書いている。 B ウ | 進んで、相手に伝わるように必要な情報を整理し分かりやすい構成を考え、学習課題に沿って活動を報告する文章を書いてリーフレットを作っている。 |

3 単元の系統性



4 研究主題に迫る手立て

研究主題：目的に応じて必要な内容を整理し、自分の考えを明確にして書く力を高める学習指導の在り方  
—学習過程の工夫と情報の扱い方に関する指導を通して—

- 記述の後に他者からの評価や推敲を繰り返し、内容や構成の検討を重点的にを行い、自分の考えを形成できるようにする。(学習過程の工夫)
- 委員会のいくつかの活動の中から、どの活動をメインにして伝えるかを選び、それを伝えるためにはどんな資料が効果的かを考え、文章と資料を対応させて活動を報告する文章を書くことができるようにする。(情報の扱い方の指導)

5 学習の流れ

| 学習過程         | 主な学習内容及び学習活動  | 【 】評価規準・〇指導上の留意点  | 言語活動  | 言葉による見方・考え方の成長  |
|--------------|---|---|---|---|
| 学習目的の理解と見通し  | <p>① 3学期に行う4年生の委員会見学に向けて、所属する委員会活動の内容を紹介するという目的を持つ。また、4年生に委員会の活動を紹介するには、見学以外でどんな方法がよいか考え、学習計画を立てる。</p> <p>② それぞれの委員会ではどんな魅力があるのかを考える。これまでに身に付けた力を使って、委員会活動を報告するリーフレットを書く。</p> <p>③ リーフレットの特徴をおさえ、構成メモを書く。</p> <p>④ 教材文や教師のモデル、資料をもとに活動を報告する文章を書く。【本時】</p> <p>⑤⑥ 所属した委員会の活動内容を報告するリーフレットの構成や割り付けを考え、下書きを仕上げる。</p> <p>⑦⑧ 所属した委員会の活動内容を報告するリーフレットを完成させる。</p> <p>⑨ 完成したリーフレットを使って交流し、単元を振り返る。</p> | <p>○ 3学期に行う委員会見学に向けて、4年生に所属した委員会の活動内容を報告するという目的意識、相手意識が明確になるようにする。また、見学だけでなく、委員会の活動内容をどのような方法で伝えるか考えるようにする。</p> <p>○ 所属した委員会の魅力は何か考えられるよう支援する。</p> <p>○ 困り感を持たせ、委員会の魅力を伝えるためには書く事柄を整理することや資料(写真やグラフ)が必要になることに気付くようにする。</p> <p>【主】</p> <p>○ 活動を報告するリーフレットの書き方をおさえ、所属した委員会の魅力を伝えるためにはどんな資料が必要か考えられるようにする。</p> <p>【知・技(2)イ】</p> <p>○ 2つのリーフレットから見つけた共通点を生かして、所属した委員会の活動を報告する文章を書くことができるようにする。</p> <p>【思・判・表 Bウ】</p> <p>○ 報告する順序やページの割り付け、見出しやキャッチフレーズの付け方、文章量、文章と資料の関係、配置などについて考えられるようにする。</p> <p>【思・判・表 Bウ】</p> <p>○ 読み手の興味をひくように文章を工夫して書くこと、効果的に伝えるために写真やグラフなどの資料を活用することができるようにする。</p> <p>○ 委員会の活動内容を読み手に伝えたいことが伝わるように書くことができるのか、リーフレットの構成や割り付け、キャッチフレーズなどを工夫することができるのか、この2点に着目させて交流できるようにする。</p> <p>【思・判・表 Bウ】</p> <p>○ 単元を振り返り、身に付けた力を確認して、今後の学習への見通しを持つことができるよう支援する。【主】</p> | <p>自分の思いや考えが伝わるように、必要な情報を整理したり、構成や表現を工夫したりして、委員会の魅力を4年生に伝えるリーフレットを作る。</p> | <p>4年生に委員会の魅力を伝えるためには、どのようにリーフレットを書けばいいのかな。</p> <p>委員会の魅力を伝えるリーフレットを書くためには、何を中心に伝えるのかははっきりさせないといけないね。構成メモを使って、書くことを整理してみよう。</p> <p>キャッチフレーズや見出しを付けたり、数字やグラフを使ったりすると、4年生に委員会の魅力がより伝わるね。写真も使えば、その時の様子が伝わるね。</p> <p>この活動の魅力を伝えるなら、この写真よりもこっちの写真がいいんじゃないかな。</p> <p>この文を短くするにはどうすればいいかな。この部分を削っても伝えたいことが伝わるかな。別の言葉で表現できないかな。</p> <p>活動の内容だけを書いていた時より、活動した結果をつけて書くと、その活動の魅力がより伝わるね。</p> |
| 内容の検討、情報の収集  | <p>題材の設定、情報の収集</p>  | <p>理解と表現の螺旋的な学び</p>   |   |   |
| 記述、共有        | <p>記述、共有</p>  |   |   |   |
| 表現活動・単元の振り返り | <p>表現活動・単元の振り返り</p>   |   |   |   |

本単元終了時の目指す児童の姿  
○一番伝えたいことは何か、そのためにはどんな資料が必要で効果的かを明確にしようとする姿  
○必要な情報を整理し、相手意識や目的意識を持って構成を考えながら活動報告の文章を書く姿

6 本時の学習 (4/9時間)

(1) 目標

二つのリーフレットの共通点を見つけることを通して、資料と関連付けて活動を報告する文章を書くことができる。

(2) 展開

| 学習過程    | 学習活動<br>及び<br>学習内容   | 主な発問等 (※)<br>予想される児童の反応 (○)   | 指導上の留意点 (●)<br>評価規準及び評価方法 (☆)   |
|---------|--|---|---|
| 学習目的の理解 | 1. これまでの学習を想起する。<br>2. めあてを確認する。                                       | ○構成メモを使って、早くリーフレットを書きたいな。   | ●単元のゴールを共有し、予習を確認する。  |
| 情報整理    | 3. 教材文と教師のリーフレットを比べ、共通点は何か考える。<br>・活動報告文の内容<br>・活動報告文と資料との関連 (グループ・全体) | ※石川さんのリーフレットと先生が作ったリーフレット (活動報告1の部分) を比べて、内容や文章量、使っている言葉に着目して共通点を探してみましょう。<br>○資料を使っているね。<br>○活動の時間や結果を書いているね。<br>○資料と関連付けて書いているね。<br>○見出しがあるね<br>○一文目にどんな活動をしたのか書いてあって、文章量が同じだね。 | ●各自が予習で見つけてきた共通点 (情報) をグループでホワイトボードにまとめるよう助言する。<br>●文章を書く時の手立てにするために、児童が見つけた共通点 (情報) を整理する。 |
| 表現・評価   | 4. 活動報告1の部分の下書きを書く。<br>・資料と文章の関連付け (個人)<br><br>・同じ委員会の友達と交流する。 (グループ)  | ※資料をもとに、活動報告1の部分の下書きを書いてみましょう。<br>※資料と関連付けていることが文章のどこから分かりますか。<br>○文章の□□の部分の写真のことを表しているから。<br>○写真のことをこの□□の言葉で報告しているから。<br>○△△委員会の大事な仕事内容のことを伝えるこの部分と使いたい写真のことが合っている。              | 取り出した情報を比較し、分析・整理する。<br><br>集めた情報と自分の経験を統合して文章を書く。  |
| 推敲      | ・交流後に下書きを見直す。 (個人)   | ※もう一度、自分の下書きを見直しましょう。<br>○▲▲さんにアドバイスをもらったから、その部分を変えてみよう。  | ●資料と文章が関連付けられているか、交流の視点を示す。<br>☆【思・判・表 Bウ】 (ワークシート)<br><br>●加筆修正したことが分かるように色を変えて書くよう助言する。   |
| 自己評価    | 5. 振り返り<br>家庭学習<br>活動報告2を四～五文でまとめてくる。                                  | ○活動を報告する時は、写真を活用すると、読み手にその時の様子が伝わりやすい。文章も写真と関連付けて書くとよい。   | ●活動を報告する文章を書く上で大事なポイントについて書くことができるよう支援する。   |

(3) 板書計画

振り返り

活動を報告する文章を書く上で大事なポイントについて

① 資料と関連付ける  
② 見出し  
③ 五文で書く  
④ 一文目は活動  
⑤ 文末はていねいに

教師のモデル (拡大)

(共通点)

- ・文末 (丁寧語)
- ・文章が五文
- ・資料がある (グラフ・写真)
- ・見出し
- ・一文目に活動したこと

めあて

石川さんと先生のリーフレットを参考にして、選んだ資料と関連付けて、活動を報告する文章を書こう。

石川さんのリーフレット (拡大)

石川さんと先生のリーフレットを参考にして、選んだ資料と関連付けて、活動を報告する文章を書こう。

(4) 準備物

石川さんのリーフレット (拡大), 教師のモデル (拡大), ホワイトボード (6台)

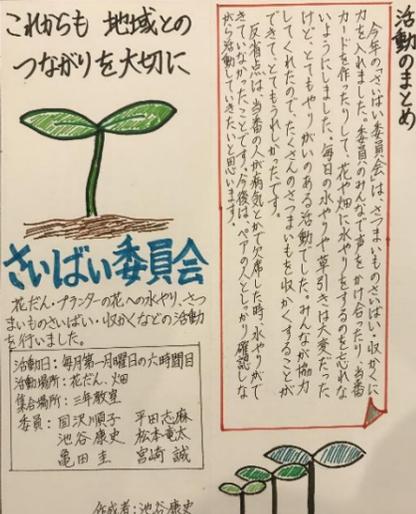
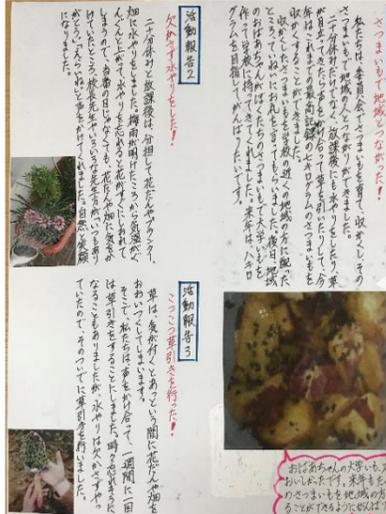
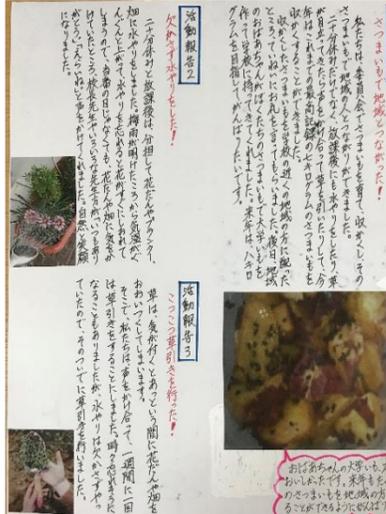
言語活動のモデル

表紙

裏表紙

中 (左)

中 (右)

※本校では、平成29年度に告示された新学習指導要領に基づき、育成すべき資質・能力の3本柱で目標及び評価を設定し研究を進めています。